

(財)堺市都市整備公社 さかいまちづくりNEWS

魅力と活気あふれる堺をめざす!

発行 / 平成23年8月 NO.1
財団法人堺市都市整備公社
590-0077
堺市堺区中瓦町2-3-24博愛ビル
TEL 072-222-4050
FAX 072-222-4063
E-mail: machi@sakai-toshiseibi.or.jp
URL: http://www.sakai-toshiseibi.or.jp/

助成団体が決定しました!

応援します! あなたのはじめるまちづくり

まちづくり活動支援事業



財団法人堺市都市整備公社では、堺市内において、市民のみなさんが主体的に取り組むまちづくり活動やまちづくりに関する調査・学習活動等を支援しています。

支援とは、活動に要する費用の一部を助成するもので、「まちづくり活動 つながり部門」(上限20万円、3年度限度)、「まちづくり活動 はじまり部門」(上限5万円、3年度限度)の2つの部門があります。

● 審査委員会

去る6月18日、平成23年度まちづくり活動支援事業助成審査委員会を開催しました。

まずは、「つながり部門」の応募者3団体が、審査委員の前で活動概要や予算計画を説明し、審査委員からは、活動計画の実行性や予算計画が適正であるか、次の活動につながるかなどの質問が寄せられました。

併せて、「はじまり部門」の審査は、書類審査で行いました。

結果、「つながり部門」では、応募があった3団体の内、交付が2団体、再度「はじまり部門」として活動に条件を付された団体が1団体となりました。

また、「はじまり部門」では、10団体の応募の内、交付が1団体、条件を付しての交付が8団体、不交付が1団体となりました。

● 交付決定

「つながり部門」交付団体

ナヤ・ミュージアムの会
若者支援サークル(1484)

「はじまり部門」交付団体

紀州街道を生かす会
鴨谷台3Y0苦楽歩(鴨谷台3丁老人会青年部)
いろいろな公園をめざす会
堺・ちくちく会
畑まちづくり推進委員会
守屋池を愛する会
九間町大道筋有志の会
みくにこ
楽畑(らくはた)
堺たんけんクラブ



審査委員会の様子



● 交付団体のご紹介

【つながり部門】

ナヤ・ミュージアムの会

▶ 会員数・活動区域

13名 堺市中区陶器北

▶ 活動目的

登録文化財の「兒山家」において、市民自らがつくり学ぶミュージアム活動及び堺市でも数少ない田園風景が残る陶器北における歴史的景観および自然景観の保全活動を地域の人と一緒に実施する。

▶ 活動内容

- ・兒山家母屋を借りての公開講座・公開ワークショップの開催。
- ・ニュースレターの発行
- ・兒山家や活動をPRするパンフレットの作成
- ・定例会開催(研究、伝統工法、勉強会など)

【はじまり部門】

紀州街道を生かす会

▶ 会員数・活動区域

7名 南海線湊駅前及び紀州街道周辺

▶ 活動目的

堺市内に唯一旧街道の面影を残す紀州街道の現状を把握し、周辺の方々と共にまちづくりを考える。

▶ 活動内容

- ・御陵前より新湊小学校までの街道の現在の建物群を全て絵にして、マップを作成する。
- ・周辺の方と話し合いの場を作り、紀州街道について考える。

鴨谷台3Y0苦楽歩(鴨谷台3丁老人会青年部)

▶ 会員数・活動区域

16名 堺市南区・泉北高速線光明池駅前

▶ 活動目的

「命を守る地域の絆」を目標に、安心・安全なまちづくりにつながる取り組みを行う。

▶ 活動内容

- ・地域の安心・安全マップづくり(地域点検によるまちの見直し)
- ・防災意識の共有
- ・防災タウンニュースによる防災関連の情報発信

若者支援サークル「1484」(イチヨンハチヨン)

▶ 会員数・活動区域

15名 堺市南区、堺区、北区

▶ 活動目的

若者が地域活動やまちの魅力を知るきっかけづくりを行う。これにより、若者と地域のつながりを深め、南区に定住する若者夫婦を増やす。

▶ 活動内容

- ・既存の地域活動への参加協力
- ・まち巡りツアーの企画・開催
- ・南区定住に関する意識調査及び編集
- ・南区の地域活性化につながる活動
- ・若者が住みたくなる南区に向けての提案
- ・ニュータウン学会、ニュータウン再生室等現地組織と連携 ほか

いろいろの公園をめざす会

▶ 会員数・活動区域

13名 堺市堺区榎校区、永山公園

▶ 活動目的

地域の公園を活動拠点とし、「花と緑」の美しいまちづくりをめざす。

公園を交流の場として、子どもや老人が安心して来られる、安全で美しい清潔な公園をめざす。

▶ 活動内容

- ・永山公園に四季折々の花を咲かせる。
- ・榎校区の緑を増やす活動に参加する。
- ・押し花教室、苗の配布等地域の人に働きかける。
- ・他の地域の花壇から学び、交流する。
- ・ブログでの情報発信 ほか

堺・ちくちく会

▶ 会員数・活動区域

15名 堺市堺区 主に南宗寺を拠点とする。

▶ 活動目的

堺の歴史的建造物の一つである「南宗寺」の景観を守り育て、更には「南宗寺」をベースにした地域活性化により、お年寄りから子どもまで「ワクワクする街づくり」を推進する。

▶ 活動内容

- ・南宗寺をベースにした賑わいの展開(地元住民意向調査、「三好長慶銅像」建立に向けた工程作成など)
- ・活動の実現に向けての情報提供(堺市文化財特別公開でのブース出展、ニュース配布など)



畑まちづくり推進委員会

▶会員数・活動区域

22名 堺市南区畑地区及び上神谷地区

▶活動目的

地域の自然景観、地域の生活文化などを再現・再認識し、次世代につなぐまちづくりをめざす。

▶活動内容

地域資源や休耕田畑の有効利用の検討及び地域資源を再活用した地域交流を兼ねたイベントの開催(竹炭づくり、竹細工の子どもたちへの指導等)

自然景観や自然環境の保護意識を高める活動

・地域での植樹や整備作業

・ニュース(活動報告誌)やイベント等で自然景観や自然環境について伝える。

守屋池を愛する会

▶会員数・活動区域

50名 堺市西区上野芝向ヶ丘町内、守屋池

▶活動目的

守屋池を住民の憩いの場及び避難場所など、住民ニーズに沿った形で活性化させ、自然環境保護、美化活動、環境保全活動を推進し、より良いまちづくりをめざす。

▶活動内容

・美化清掃活動

・池周辺整備活動

・環境教育活動 ほか

九間町大道筋有志の会

▶会員数・活動区域

3名 堺市堺区九間町界限

▶活動目的

大道筋の価値(広さ、空間)を再認識し、街並みの魅力をより高める。

▶活動内容

提灯の点灯による堺の伝統を見直すきっかけづくりと魅力UP活動

フォーラムの開催

清掃作業

植栽活動 ほか

みくにこ

▶会員数・活動区域

7名 三国丘公園及びその周辺

▶活動目的

親子で清掃活動や緑化活動を行いながら、気持ち良く生活できる環境づくり、まちづくりの感覚を養う。

▶活動内容

・親子で清掃活動

・親子で緑化活動

・親子でまちづくりを学ぶ(まちづくり学習会)

楽畑(らくはた)

▶会員数・活動区域

12名 堺市中区陶器北及び堺市内一円

▶活動目的

なにわの伝統野菜の普及活動を通して、堺・陶器地区における田園風景保全事業に取り組む。

地域住民や子どもたちと共に野菜の栽培をするなかで、自然環境の大切さを伝え、自然とのふれあい、人間関係の向上を図る。

▶活動内容

・なにわの伝統野菜の栽培と普及活動

・農業体験イベントなどの実施

・農業活動における地域活性化勉強会

・自然景観の保全を考える。 ほか

堺たんけんクラブ

▶会員数・活動区域

5名 堺市内

▶活動目的

・地元の歴史と文化を学び、よりよいまちへの夢をもって市民が活動するまち

・地域に目を向け、子どもたちが元気に学ぶまち

・歴史的・文化的景観及び文化財等をいかしたまちづくりの推進

▶活動内容

・「歴史たんけん堺」(大阪歴史教育者協議会堺支部発行 平成23年4月)を活用し堺のまちを見直す。

市内の重要スポットの整備提案。

往事をしのぶ町並整備プランの提案。

平和学習のための戦争遺跡の解説板などの設置。

海や川の恵と災害の歴史を学び、ゆたかな水辺の復活と防災のまちづくりについても研究・提案したい。

平成23年度応募の概要

はじまり部門: 上限50,000円、3年度限度

まちづくり活動に意欲を持ち、これから仲間とともに、積極的に取り組もうとしている団体で次にあてはまるもの。

原則として、3人以上(うち1/3以上かつ2名以上が堺市在住、在勤、在学するものであること)

つながり部門: 上限200,000円、3年度限度

「はじまり部門」の助成を受けた団体が対象。引き続き、主体的、積極的に取り組み、提案の作成や仲間づくり、担い手の育成など、まちづくり活動のさらなる発展が期待でき、次にあてはまるもの。

原則として、10人以上(うち1/3以上が堺市在住、在勤、在学するものであること)。

両部門共通(テーマ・対象となる取り組み)

都市魅力の発見と向上、都市環境の整備改善、都市機能の向上をめざすまちづくりをテーマとし、下記の取り組み等とする。

・魅力的な街並みづくりにつながる取り組み

・住みよい地域づくりにつながる取り組み

・安心・安全なまちづくりにつながる取り組み

・既存公共施設などを活用し、賑わいの創出につなげる取り組み



私たちの活動自慢

こんなことがありました。
こんなことをやります。

まちづくり活動支援団体より

私たちのアイデアが活かされた！



23年春の堺市文化財特別公開では、「三好長慶」がテーマでした。私たちのまちづくりのテーマの「南宗寺」を拠点とした地域活性化をめざす中で、

昨年、「三好長慶」と堺との縁を発掘し、講演会を開催しました。私たちのアイデアが堺市のまちづくりに活かされ、大変嬉しく思いました。今後も、堺の魅力向上に向け、ワクワクした街おこしに取り組みたいと思います。

堺・ちくちく会



やりましたぁ！

このたび、「第10回堺区花と緑のまちなみコンクール」奨励賞をいただきました。春から1ヶ所ずつ植えた種を苗ポットに移し、また花壇が寂しくならないようにキンギョソウも、通常は6月で終わるところを花摘みして引き延ばし、毎週毎週みんなで苗づくりや植え、花壇の耕し、土づくりをしました。暑いので、皆が熱中症にならないことに気配りしました。奨励賞のお知らせが来たとき、会員と協力していただいた人にお礼にまわりました。

本当に涙が出るほどうれしかったです。

いろいろな公園をめざす会

南区の魅力語る！

南区では、「魅力発見会議VOL2」を開催し、私たち「若者支援サークル」も協力しました。南区在住者に集まっていただき、魅力情報の集積と、まちあるきマップのルート作成をしてもらいました。



今後は、南区のイメージアップのため「泉北スタイル」という生活提案型事業を推進していきます。

若者支援サークル・1484

土壁塗りを伝授！

西原公園で開催された『みどりのつどい』に出展し、土壁塗りを体験してもらいました。



当日は朝からよく晴れ、絶好のイベント日和。切れ間無く、お客さんがやってきて、特に子どもたちに大変喜んでもらいました。

これからも多くの方に参加してもらいながら、兒山家と周辺景観の保全について考えていきたいと思います。

ナヤ・ミュージアムの会

桜まつりで活性化と防災をよびかける。

4月3日、「鴨谷桜まつり2011」において、3Y0苦楽歩委員11人が参加し、大活躍でした。



鴨谷台の地域住民と商業施設が一体となった光明池駅の活性化につなげていくつもりです。

今年は、東日本大震災復興支援を呼びかけ、来賓には南防災協会々長にも来ていただき、防災の大切さを話していただきました。会場には支援義援金募金箱を設置し、桜まつりの売上げの一部を足して日赤に寄付いたしました。

鴨谷台3Y0苦楽歩

活動支援事業・今後の予定



- まちづくり活動交流会・・・9月3日開催
助成金交付団体が集合し、意見交換や情報交換等を行う。
- 活動経過報告提出・・・10～11月予定
助成金交付団体より、活動の途中経過報告を提出していただく。
- 活動報告書提出・・・平成24年3月予定
- 活動報告会・・・平成24年3月末予定

「堺のチンチン電車を愛する会」



未来に向けて継続的に運行できるように！



「愛する会」のこれまで

堺のチンチン電車を愛する会（以後、「愛する会」、事務局：(財)堺市都市整備公社）が、平成15年12月に設立され、約8年経ちました。

阪堺線を市民にPRするため、堺市内のイベント会場において、会員募集のためのブースを出展しました。また、会員対象には、「貸切電車乗車会」など様々な活動をしてまいりました。会場でお会う会員の方々からは、「チンチン電車がなくなると困るので絶対残してほしい。」「乗客が増えるように阪堺線を利用します。」など心強い言葉をいただきました。

また、堺市内の企業にはボディ広告電車で協力いただき、平成23年8月までに8両（現在3両走行中）走らせました。「堺の偉人」「堺の地場産業」「堺の祭り」など「走る観光案内」をコンセプトとした電車は好評を博しました。



7号車目ボディ広告電車「環境にやさしいまち堺」

平成22年7月には、阪堺線存続の要望書を堺市長、堺市議会議員、南海電気鉄道（株）、そして阪堺電気軌道（株）に対して提出いたしました。その活動が実を結び、同年10月には、堺市と阪堺電気軌道（株）との間で阪堺線存続についての基本合意がなされました。

今年になり、堺市内 大阪市内区間運賃均一化

や高齢者運賃割引等堺市の支援策が実施され、その結果、阪堺線の利用者数が増加し、収益が改善されたという発表がありました。

このような状況の中、より多くの方に阪堺線を利用していただけるよう、多くの方から改善の声があがっている車両について、7月29日（金）に堺市長に対し「低床式車両の早期導入についての要望書」を提出いたしました。

阪堺線支援のこれから - 事務局を堺市へ



存続が明確になったことから、「愛する会」の活動も「存続」から、「未来に向けて継続的に運行させること」を今後の活動の方向性として、様々な活動に取り組むことが求められます。

そこで、堺市の阪堺線活性化策と密に取り組むため、事務局を(財)堺市都市整備公社から堺市へ移すことが、8月10日（水）開催した総会において提案され、事務局の移行について承認されました。このことにより、「市民・事業者・行政」の連携をより強化した全市一体となった発展的な活動が期待されます。

総会では、目的、会員及び会費などの会則も改正が承認され、今回の改正によって、会員区分には、通常会員にサポート会員、法人会員が加わり、市民や企業により身近な阪堺線を支援する会として運営される予定です。



新事務局問合：堺市交通政策課
TEL 072 - 228 - 7756

中心市街地活性化協議会

まちなかのにぎわいをめざして

ワーキング・グループ会議

中心市街地での事業を検討・具体化するため、ワーキング・グループ会議を開催しています。

〔第3回〕

日時 平成23年6月21日(火)14:00~15:15

場所 堺市都市整備公社4階会議室

案件 「ワーキング・グループの運営」について

〔第4回〕

日時 平成23年7月22日(金)14:00~16:00

場所 堺市都市整備公社4階会議室

案件 「自転車対策」について

〔第5回〕

日時 平成23年8月11日(木)14:00~16:00

場所 堺市都市整備公社4階会議室

案件 「堺東イルミネーション2011」について

〔第6回〕

日時 平成23年8月23日(火)14:00~16:00

場所 堺市都市整備公社4階会議室

案件 「堺東イルミネーション2011」について
「自転車対策」について

ワーキング・グループ会議の中心となるテーマは、「イルミネーション事業」、「自転車対策」です。

今年度は、イルミネーション事業実施に向けて、堺東商店連合会から50万円の協賛金をいただきました。今後、他の関係団体にも支援・協力をお願いしていく予定です。堺東を訪れる人々に楽しい雰囲気味わっていただき、年末年始の堺東が、賑わいあふれる街になるようにアイデアを絞っていきます。

また、「自転車対策」では、堺市自転車まちづくり推進室と協議しながら進めています。



ワーキング・グループ会議風景

まちづくり拜見...

堺東・夏まつり

8月6日(土)、堺市役所前市民交流広場において、「そや堺ええ街づくり隊」主催第5回「夏まつり」が開催されました。

昼は、ヤマハの音楽イベント「ヤマハミュージックレポリュ・ション YAMAHA 堺店大会」やダンスなどの市民参加型のステージが披露されるとともに、金魚すくいやヨーヨー釣りなどのたくさんの模擬店がまつりを盛り上げました。また、東日本大震災の被災地支援チャリティーバザーも開催されました。夕方からは、恒例の「盆踊り大会」があり、浴衣を着た子どもたちも踊りの輪に加わり、軽快な河内音頭に合わせ、楽しく踊っていました。

【主催】そや堺ええ街づくり隊

【共催】㈱ヤマハミュージック大阪堺店

【協力】堺東商店連合会/堺市
高島屋堺店/南海電気鉄道

堺東・夏の恒例に！



「そや堺ええ街づくり隊」

堺市は全国で15番目の政令指定都市になりました。しかし、その玄関となるべき堺東は、本来のにぎわいが失われつつありました。「そや堺ええ街づくり隊」は、そんな堺東のにぎわいを創出し、ええ街にしよう！と立ち上がった市民を中心に活動しています。

まちづくりの話題

～ 堺市のまちづくり～

堺市景観計画の策定と 堺市景観条例の改正

堺市では、平成5年に堺市景観条例を制定し、景観基本計画を策定して景観施策を進めてきました。この間、景観に対する意識の高まりや「景観」そのものの整備・保全を目的とするわが国で初めての総合的な法律である「景観法」が施行されるなど社会環境が大きく変化しています。

このような時代の変化へ対応し、良好な景観形成を総合的かつ計画的に進めるとともに実効性ある景観誘導を図るため、景観法に基づく景観計画を策定するとともに、堺市景観条例の改正を行いました。これらは、平成23年12月1日から施行します。

問合せ：堺市都市景観室
TEL 072 - 228 - 7432



百舌鳥古墳群周辺景観



堺環濠都市地域の街並み



「さかいコミュニティサイクル」

堺市では、環境にやさしい交通手段の一つである『自転車を活かしたまちづくり』に取り組んでいます。その一つ、「コミュニティサイクル」が昨年9月からスタートしています。

共用の自転車を配置するサイクルポート（駐輪場）を複数配置し、どここのサイクルポートでも自転車の貸出・返却が可能な交通システムです。

- ・サイクルポート間ならどこでも乗り捨てOK！
- ・定期利用なら借りた自転車を自宅に持ち帰り、翌日の通勤通学OK！
- ・メンテナンスもバッチリ！

使用料金は、1日利用で300円（電動アシスト自転車400円）、1ヶ月定期利用で、一般2,000円、学生1,600円、障害者等1,000円（電動アシスト自転車の定期利用は行っていません）。

使用している自転車は、堺の一品。

8月には、ノーパンク自転車や幼児用座席付自転車も追加されました。

通勤、通学以外にも、これから世界遺産登録

ご存知でしたか！



が期待される仁徳天皇陵古墳や堺の歴史を感じる旧環濠地域など堺の観光にもご活用ください。

堺の美味しい名店を巡るのも楽しいですよ。

サイクルポートは、堺東駅前、堺駅前、堺市駅前、百舌鳥駅前と市内に4箇所設けています。電車やバスへの乗り継ぎの利便性を高め、過度な自動車利用を抑制することで、CO2排出量を削減し、また駅前等放置自転車対策、まちの賑わいの創出を図る堺のまちづくり、環境面の新しい取組である「さかいコミュニティサイクル」を積極的にご活用ください。

問合せ：堺市自転車まちづくり推進室
072 - 228 - 7636



スタッフまちログ



「関西4都市元気発信シンポジウム」を
聴講してきました。

8月24日(水)、「元気発信シンポジウム～つながる、
ささえる、人とまち～」を聴講してきました。

基調講演には、(財)地方自治研究機構会長・石原信
雄氏をお迎えし、「東日本大震災後の日本の進路」をテ
ーマに講演されました。

パネルディスカッションでは、コーディネーターに関
西大学大学院教授・宮本勝浩氏、パネリストには、竹山
堺市長をはじめ平松大阪市長、門川京都市長、矢田神
戸市長が、「震災復興を支える関西の役割」や4都市か
ら震災を教訓に、「今後どのように日本を元気にする
か」という取り組みなどについて意見交換が行われまし
た。



竹山堺市長は、地域の結
びつきの重要性と、堺の「も
のづくり」における匠の技を
復興支援に生かしていき
たいと話されていました。

堺市では、東日本大震災の被災地に対して、様々な支
援を行っています。被災地へ派遣中の職員からの現状報
告をお伝えします。



被災地からの報告

(堺市建築都市局都市整備推進課 岡部雄一)

私が配属されたのは、岩手県大槌町・地域整備
課です。元々下水道、都市計画、道路等と様々な事
業を受けていたそうですが、今回の震災で8名が亡
くなられ、1名のみとなった為、過去の経験者や他市
の応援を受け再編成されたそうです。

大槌町の現状は、がれき撤去が5割程度の進捗
で、ハエなどの大量発生も落ち着くなど少しずつで
すが、着実に復旧作業が行われています。しかし、
未だ信号機が未点灯の状況や車の撤去作業(所有
者の確認の困難のため)が全く進んでおらず、まだ
まだ人手が足りない状況の様に見受けられます。

また、堤防が全て破壊されたままで、仮設の土の
うで対処しており、満潮時は旧庁舎付近まで海水が
上がってくる状態で、防潮堤の設定や復興計画の
策定が早急の課題となっているとの事です。これ
は、沿岸部の市町村の共通課題だそうです。



まちづくりの力を磨く！

公 社 だ よ り

さかいまちづくり塾を開催します

開催予定：11月以降

日程・講師等調整中です。

詳細は、公社ホームページ、チラシなどでご
案内いたします。

未来に残す地域づくり-人づくり、仕掛づくりの
ヒントはここにある！

さかいまちづくり塾は、市民が主役のまちづくりを進め
るために、何ができるかを考える場です。身近なまちづく
りに対する関心を高め、各講座で学んだ知識・技術など
を、みなさんが生活する地域や堺のまちづくりに生かし
ていただきたいと思えます。

協働で取り組む景観まちづくり

景観法に基づく景観計画と景観条例の施行を
迎え、景観形成の意義を再認識し、景観形成に
おける市民・事業者・行政の役割について考えま
す。

詳細は、公社ホームページ、チラシなどでご案
内いたします。

景観シンポジウムを開催します

日時 平成24年1月15日(日)13:45～16:30

場所 堺市民会館小ホール

講師等(予定)

宗田 好史氏 京都府立大学准教授

増田 昇氏 大阪府立大学大学院教授

間宮 吉彦氏 (株)インフィクス代表取締役社長

朝廣 佳子氏 (株)読売奈良ライフ代表取締役

奥野 圭作氏 大小路界限『夢』倶楽部事務局長

荻田 俊昭 堺市建築都市局長

編集後記

大震災から約半年、例年に比べ早く梅雨が明けたかと思うと、ゲリラ豪雨や猛暑が続きました。

市民一人ひとりが、安心・安全、そして快適に暮らすため、様々なまちづくりの課題に向き合い、今、何ができるのだろうか、自分自身のため、地域のため、堺市のためにと未来につなげるまちづくり活動に取り組んでいます。

さて、今年度から、「さかいまちづくりNEWS」として発行することになりました。より新しいまちづくり情報や公社事業報告を発信するように務めてまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

なお、皆様からのまちづくり情報をお待ち申し上げます。